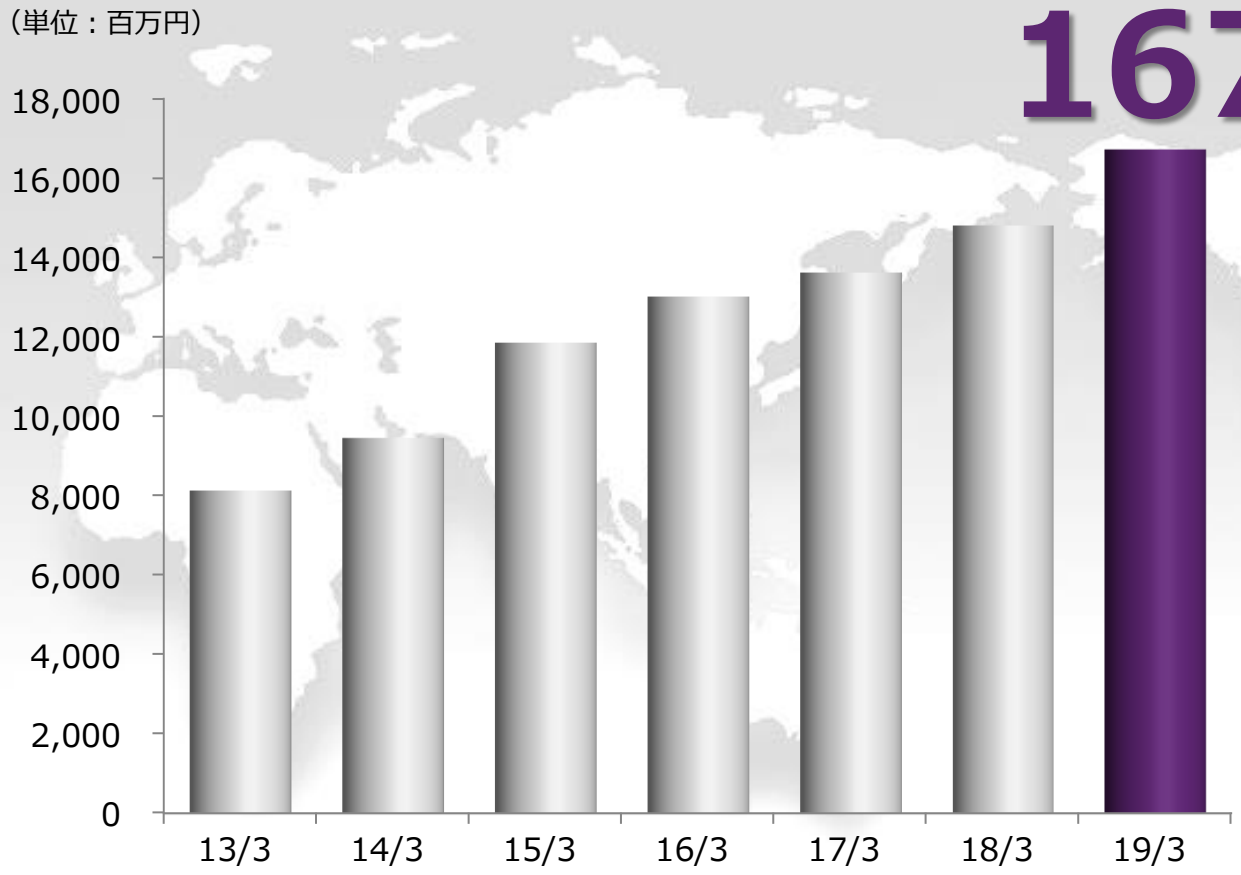
2019年３月期決算
（2018年４月～2019年３月）
決算説明会

2019年５月16日

株式会社日本エム・ディ・エム

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

連結売上高推移



167億円

連結売上高

レコード更新

7年連続

増収

連結損益計算書

（単位：百万円、%）	19年3月期 実績	19年3月期 売上比	前期比増減 増減額	前期比増減 増減率	18年3月期 実績	18年3月期 売上比
売上高	**16,728**	**100.0**	**+1,921**	**+13.0**	**14,807**	**100.0**
売上原価	4,916	29.4	+750	+18.0	4,166	28.1
販管費	9,576	57.2	+980	+11.4	8,596	58.1
営業利益	**2,234**	**13.4**	**+189**	**+9.3**	**2,045**	**13.8**
経常利益	**2,208**	**13.2**	**+243**	**+12.4**	**1,964**	**13.3**
当期純利益※	**1,984**	**11.9**	**+559**	**+39.2**	**1,425**	**9.6**

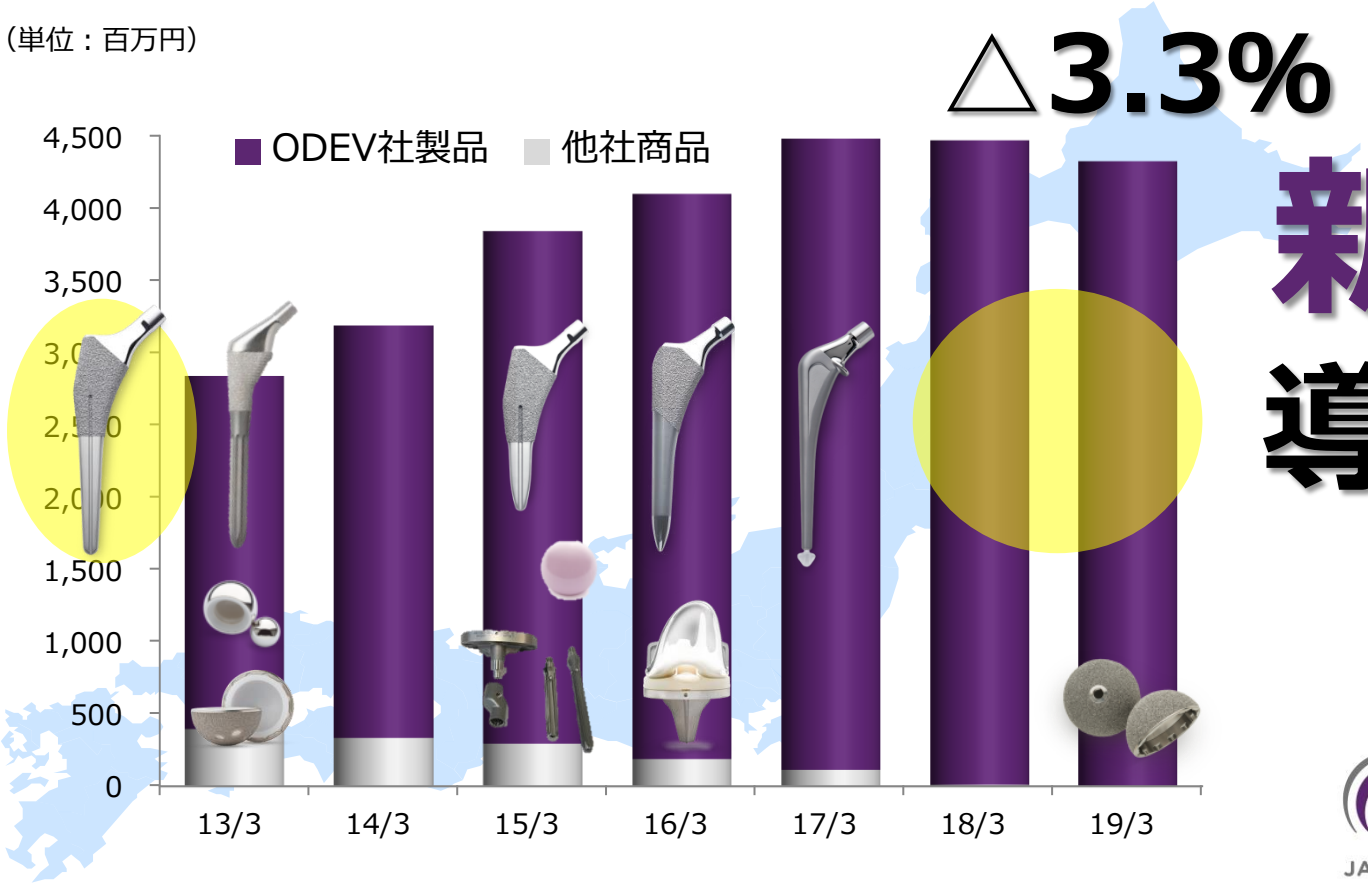
※親会社株主に帰属する当期純利益

主要品目別連結売上高明細

（単位：百万円、%）	19年3月期 実績	19年3月期 構成比	前期比増減 増減額	前期比増減 増減率	18年3月期 実績	18年3月期 構成比
日本国内販売	**10,162**	**60.7**	**+616**	**+6.5**	9,545	64.5
人工関節	4,323	25.8	△ 145	△ 3.3	4,469	30.2
骨接合材料	3,599	21.5	+416	+13.1	3,182	21.5
脊椎固定器具	1,894	11.3	+290	+18.1	1,603	10.8
人工骨	215	1.3	+17	+8.6	198	1.3
その他	128	0.8	+37	+41.9	90	0.6
米国販売※	**6,566**	**39.3**	**+1,304**	**+24.8**	5,262	35.5
人工関節	6,526	39.0	+1,331	+25.6	5,195	35.1
脊椎固定器具	40	0.2	△ 27	△ 40.3	67	0.5
合計	**16,728**	**100.0**	**+1,921**	**+13.0**	14,807	100.0
自社製品売上高	**14,371**	**85.9**	**+1,250**	**+9.5**	13,121	88.6
※ドルベース(千ドル)	**59,320**		**+11,840**	**+24.9**	47,479	
※換算レート（円）	110.70		△ 0.13	△ 0.1	110.83	

日本国内販売【人工関節】推移

（単位：百万円）

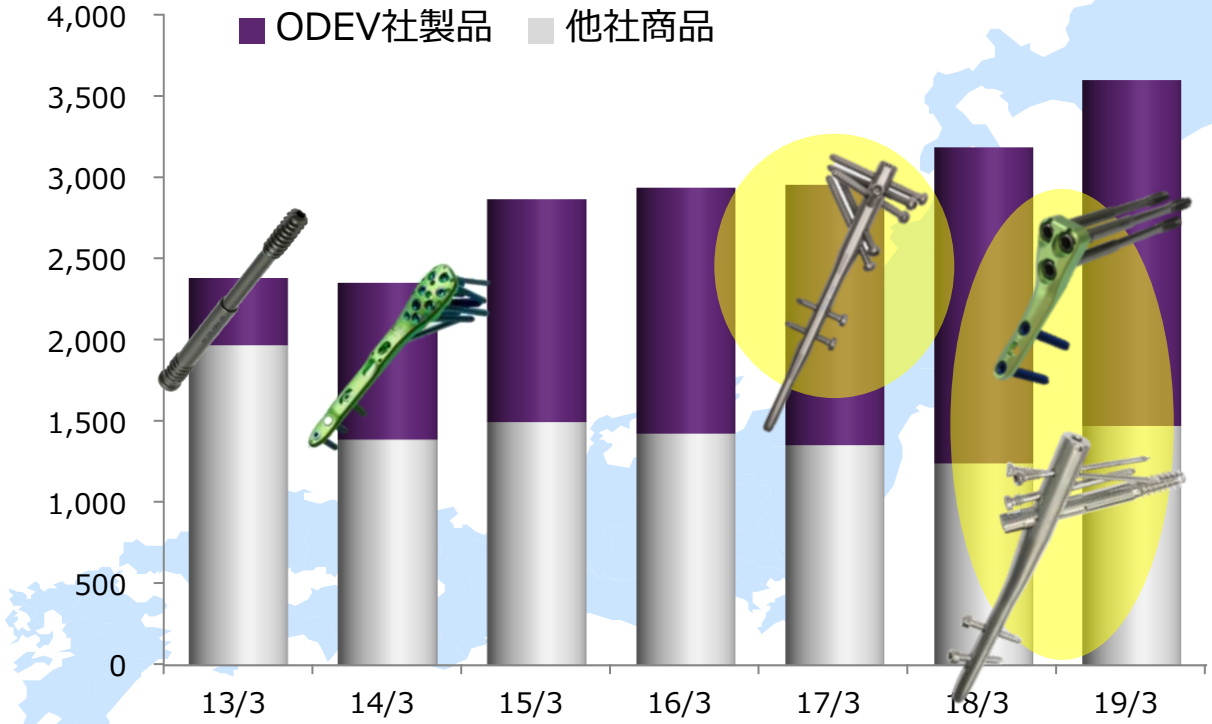


新製品
導入待ち

日本エムディ・エム
JAPAN MEDICAL DYNAMIC MARKETING

日本国内販売【骨接合材料】推移

（単位：百万円）



+13.1%

再成長

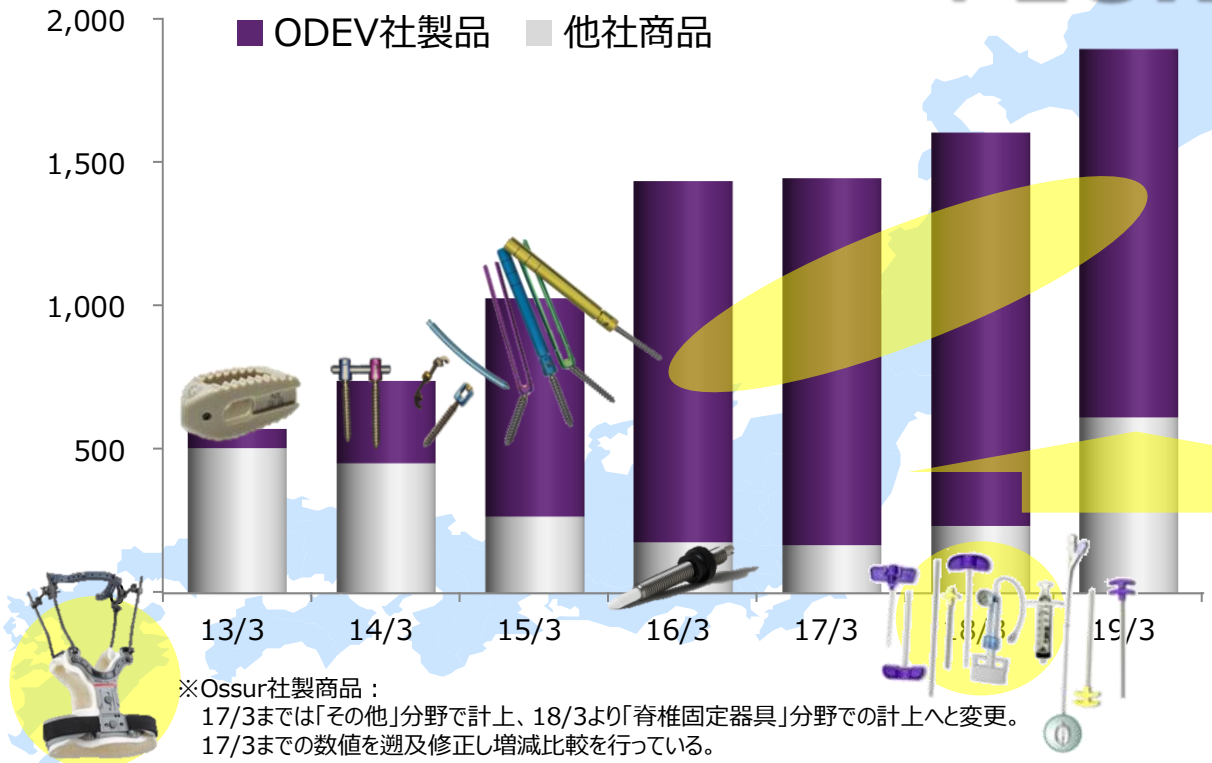
新商・製品

成長牽引

日本エムディエム
JAPAN MEDICAL DYNAMIC MARKETING

日本国内販売【脊椎固定器具】推移

（単位：百万円）



+18.1%

他社既存

・新商品

成長牽引

新製品導入待ち

※Ossur社製商品：
17/3までは「その他」分野で計上、18/3より「脊椎固定器具」分野での計上へと変更。
17/3までの数値を遡及修正し増減比較を行っている。

日本エムディ・エム
JAPAN MEDICAL DYNAMIC MARKETING

脊椎固定器具新商品「PED IL スコープ」

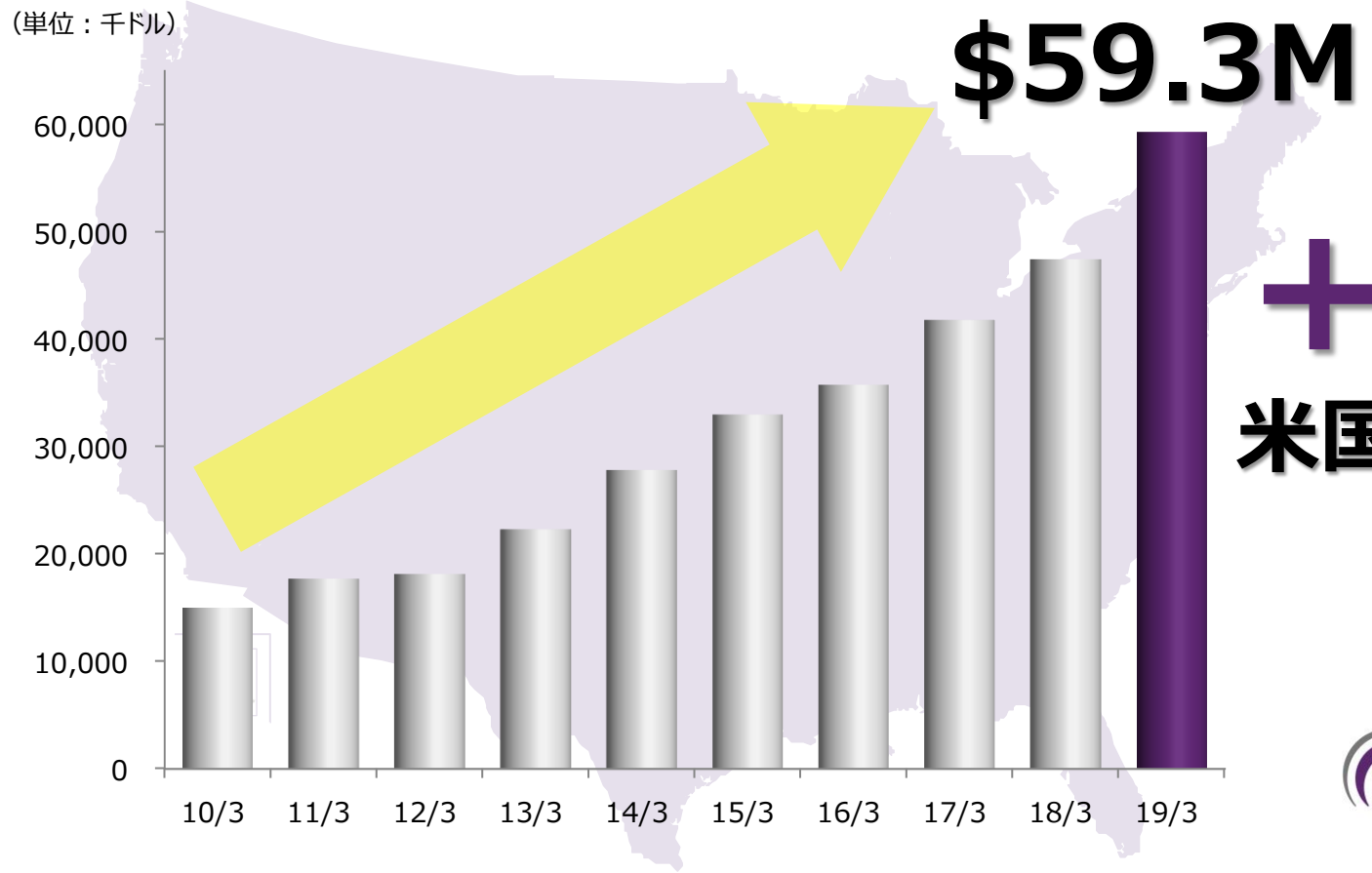
ニスコ株式会社製新商品
経皮的脊椎内視鏡
「PED IL スコープ」
販売開始

従来の経皮的脊椎内視鏡用スコープの有効長に比べ**短いスコープ長**を採用し、低侵襲で手術手技に熟練を要する経皮的内視鏡下椎間板ヘルニア摘出術（PED）における**操作性向上が期待**される。新たに経皮的脊椎内視鏡手術手技を採用する施設に加え、既に同手技を導入している施設での販売も見込まれ、**同手技の普及と販売拡大を期待**。

ニスコ株式会社製
「 PED IL スコープ」

日本エムディ・エム
JAPAN MEDICAL DYNAMIC MARKETING

米国販売推移

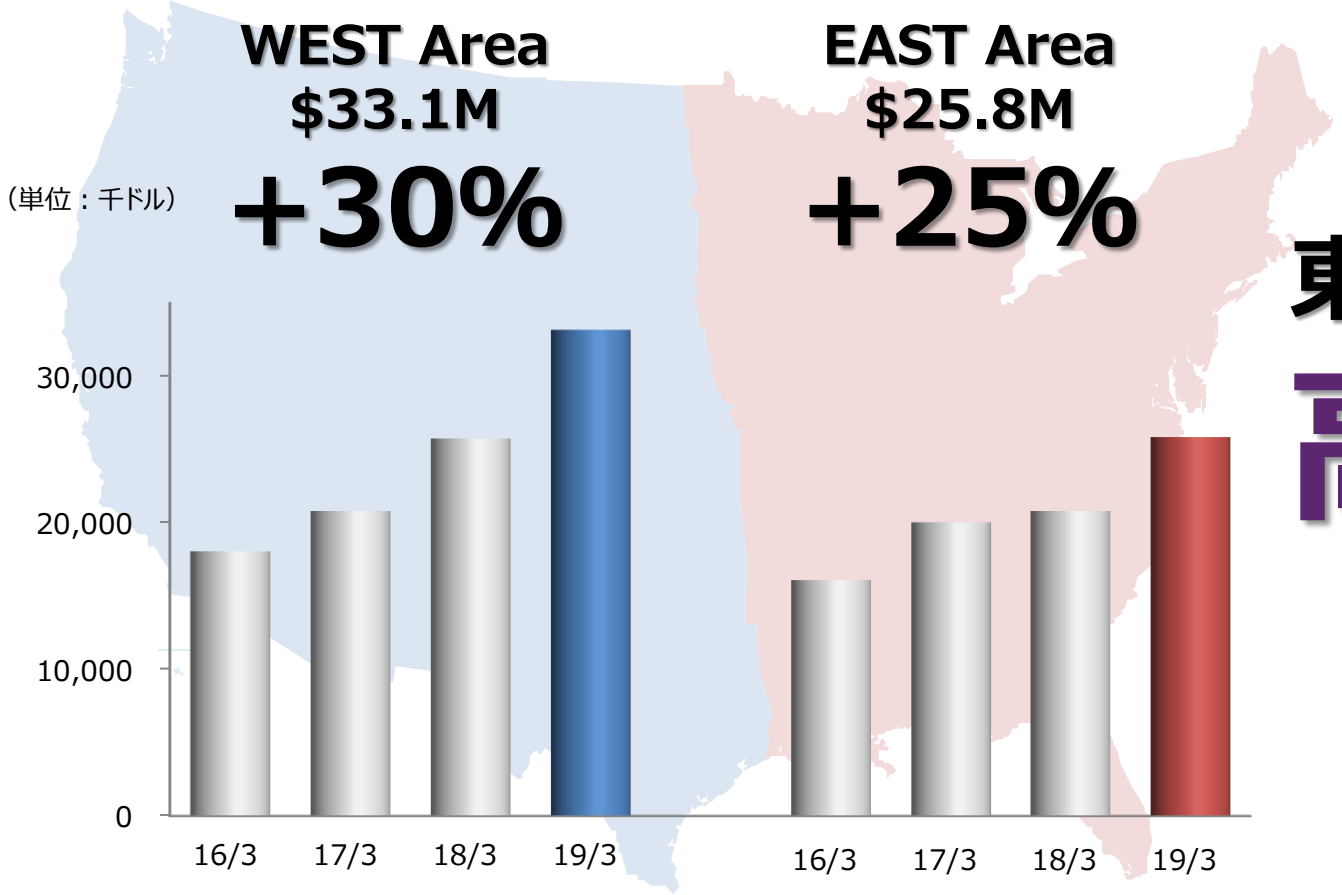


+25%

米国販売レコード更新

ORTHO DEVELOPMENT®

米国販売【人工関節・地域別】推移



東西両Area

高成長

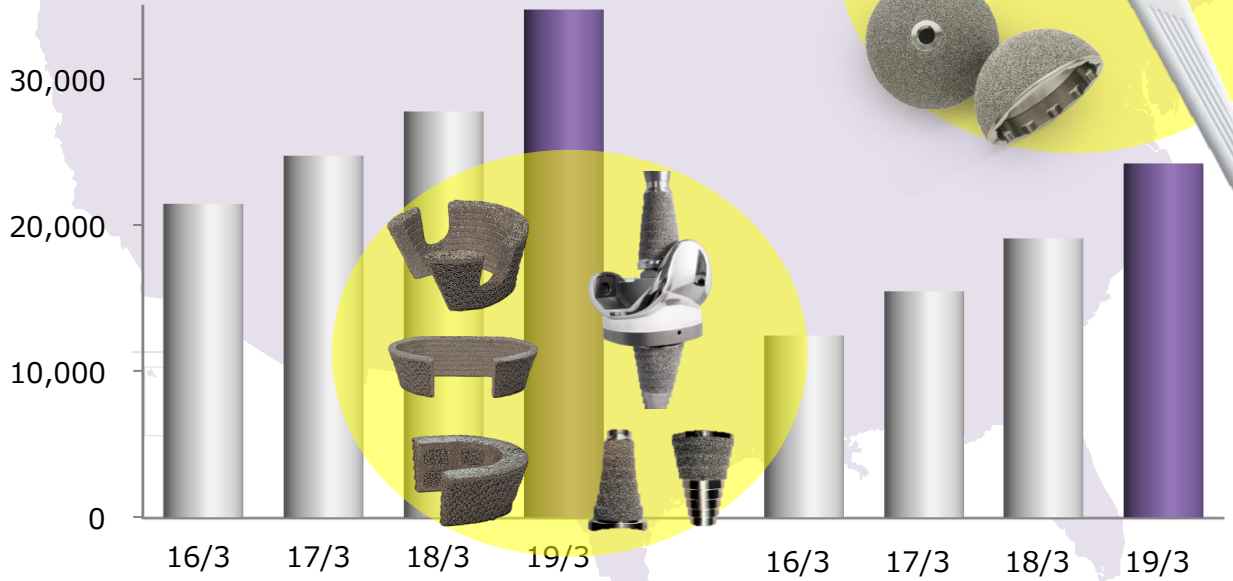
ORTHO DEVELOPMENT®

米国販売【人工関節・製品別】推移

膝関節【Knee】
$34.7M
+25%

股関節【Hip】
$24.1M
+27%

（単位：千ドル）



膝・股関節
新製品
成長牽引

ORTHO DEVELOPMENT®

人工膝関節新製品「BKS Revision Cones及びSleeves」

人工膝関節新製品「BKS Revision Cones及び Sleeves」米国販売開始

人工膝関節に何等かの障害が発生し新しい人工膝関節へ再置換治療が必要とされる際、また、既存の人工膝関節の抜去の際に発生する脛骨及び大腿骨の骨欠損を補填するために使用するインプラント。
本製品は、ODEV社が既に販売しているBKS-Revision Systemと併用することで、より強固に人工膝関節を固定することが可能となり、患者様のQOL向上に寄与。米国の人工膝関節販売の拡大を期待。

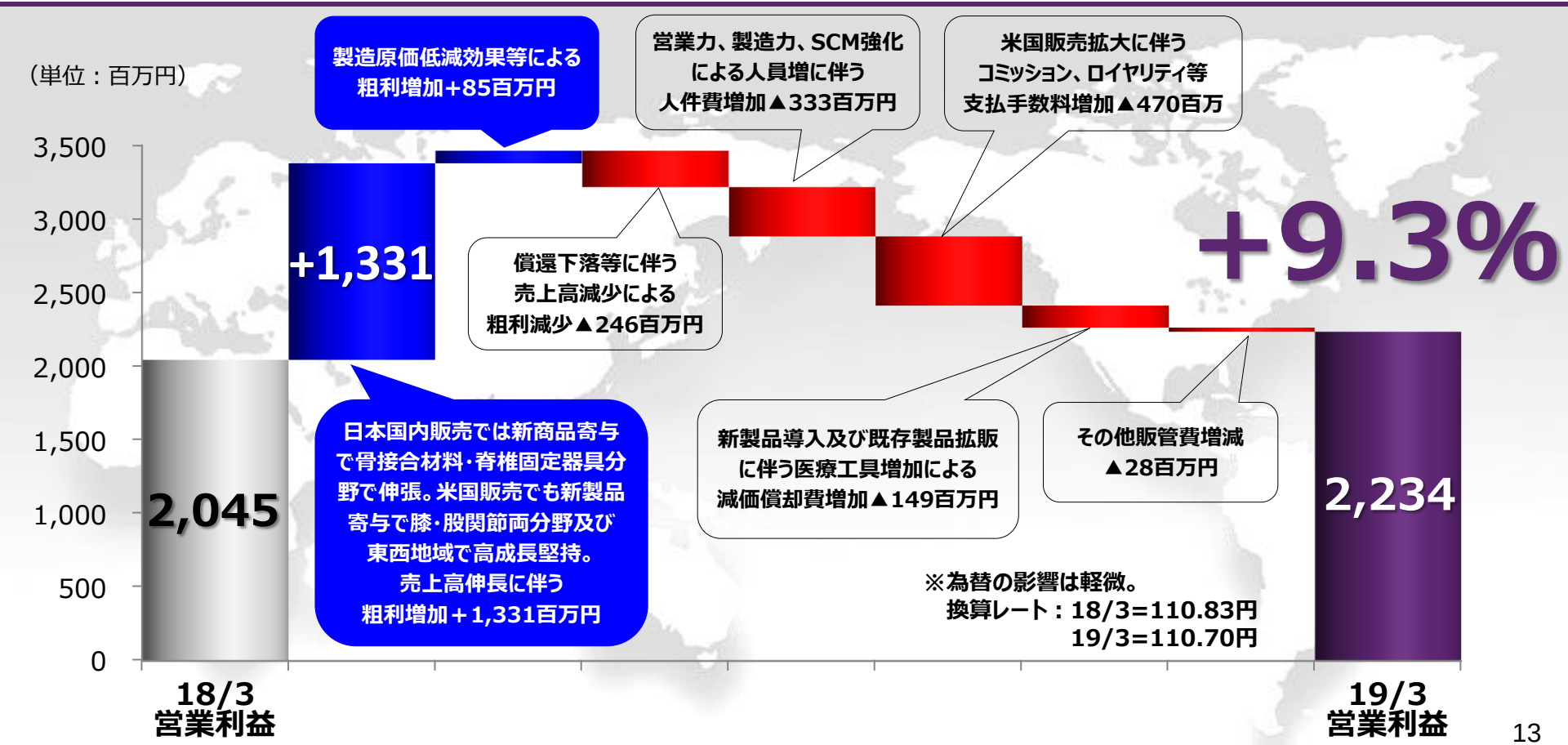
既存
「BKS-Revision System」

「Balanced Knee System Revision Tibial Cones」

「Balanced Knee System Revision Sleeves」

ORTHO DEVELOPMENT®

前年同期営業利益比較分析



予想値対比

売上高は米国での新規顧客獲得が予想を上回り伸張し、一方営業利益は売上高構成及び円安影響により売上原価率が悪化し若干予想を下回った。経常利益は為替予約に伴う為替差益の計上により、また当期純利益は繰延税金資産の追加計上により予想を上回った。

（単位：百万円、%）	19年3月期 実績	19年3月期 売上比	予想値比増減 増減額	予想値比増減 増減率	19年3月期 予想値	19年3月期 売上比
売上高	16,728	100.0	↑ +978	+6.2	15,750	100.0
営業利益	2,234	13.4	→ △ 15	△ 0.7	2,250	14.3
経常利益	2,208	13.2	↑ +108	+5.2	2,100	13.3
当期純利益※	1,984	11.9	↑ +484	+32.3	1,500	9.5

※親会社株主に帰属する当期純利益

【業績予想】連結損益計算書

（単位：百万円、%）	20年3月期 予想値	20年3月期 売上比	前期比増減 増減額	前期比増減 増減率	19年3月期 実績	19年3月期 売上比
売上高	**18,200**	**100.0**	**+1,471**	**+8.8**	**16,728**	**100.0**
売上原価	5,250	28.8	+333	+6.8	4,916	29.4
販管費	10,490	57.6	+913	+9.5	9,576	57.2
営業利益	**2,460**	**13.5**	**+225**	**+10.1**	**2,234**	**13.4**
経常利益	**2,380**	**13.1**	**+171**	**+7.8**	**2,208**	**13.2**
当期純利益※	**1,720**	**9.5**	**△ 264**	**△ 13.3**	**1,984**	**11.9**

※親会社株主に帰属する当期純利益

【業績予想】主要品目別連結売上高明細

（単位：百万円、%）	20年3月期 予想値	20年3月期 構成比	前期比増減 増減額	前期比増減 増減率	19年3月期 実績	19年3月期 構成比
日本国内販売	**10,600**	**58.2**	**+437**	**+4.3**	10,162	60.7
人工関節	4,390	24.1	+66	+1.5	4,323	25.8
骨接合材料	3,790	20.8	+190	+5.3	3,599	21.5
脊椎固定器具	2,060	11.3	+165	+8.7	1,894	11.3
人工骨	230	1.3	+14	+6.7	215	1.3
その他	130	0.7	+1	+1.2	128	0.8
米国販売※	**7,600**	**41.8**	**+1,033**	**+15.7**	6,566	39.3
人工関節	7,600	41.8	+1,073	+16.4	6,526	39.0
脊椎固定器具	0	0.0	△ 40	△ 100.0	40	0.2
合計	**18,200**	**100.0**	**+1,471**	**+8.8**	16,728	100.0
自社製品売上高	**15,410**	**84.7**	**+1,038**	**+7.2**	14,371	85.9
※ドルベース(千ドル)	**69,090**		**+9,770**	**+16.5**	59,320	
※換算レート（円）	110.00		△ 0.70	△ 0.6	110.70	

中計「MODE2020」進捗レビュー

円安により利益率悪化も、利益額では概ね目標を上回り順調に推移

※「MODE2020」想定レート：106円、19/3実績：110.70円、20/3予想：110円

（単位：百万円）	19年3月期		20年3月期		21年3月期	
	実績/目標	百分比	予想/目標	百分比	目標	百分比
売上高	16,728 /15,750		18,200 /17,000		18,700	100.0%
営業利益	2,234 /2,250	13.4% /14.3%	2,460 /2,450	13.5% /14.4%	2,800	15.0%
経常利益	2,208 /2,100	13.2% /13.3%	2,380 /2,300	13.1% /13.5%	2,600	13.9%
当期純利益※	1,984 /1,500	11.9% /9.5%	1,720 1,650	9.5% /9.7%	1,900	10.2%
自己資本利益率	14.0% /11.3%		10.8% /11.4%		12.3%	

※親会社株主に帰属する当期純利益

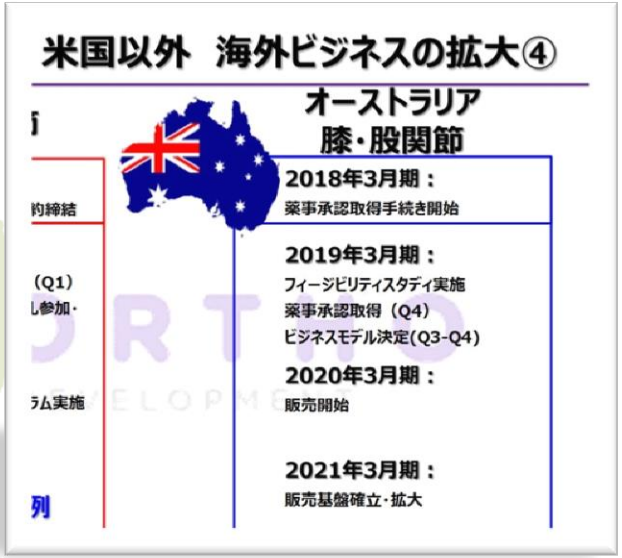
海外ビジネス拡大

ODEV社
オーストラリア子会社設立

2019年4月に発表した中期経営計画「MODE2020」における重点施策である「海外ビジネスの拡大」に関連し、オーストラリア市場におけるフィージビリティスタディを完了し、**オーストラリアにODEV社の子会社を設立。**

オーストラリア市場における販売開始にむけ、薬事承認取得手続などを進めており、販売開始の準備が整い次第**ODEV社製人工膝・股関節製品の輸入・販売事業**を開始する。

（中期経営計画「MODE2020」抜粋）



ORTHO DEVELOPMENT®

参考：設備投資等推移

（単位：百万円）	2015年3月期実績	2016年3月期実績	2017年3月期実績	2018年3月期実績	2019年3月期実績	2020年3月期予想
設 備 投 資	1,116	1,884	1,107	995	2,075	2,050
減価償却費※	1,101	893	930	1,014	1,159	1,400
研究開発費	330	476	480	594	484	500

※製造原価算入の減価償却費を含むため、損益計算書上の「減価償却費」とは一致しておりません。

日本エム・ディ・エム

JAPAN MEDICAL DYNAMIC MARKETING

ORTHO

DEVELOPMENT®